



あいだで
考える

正解のない問いを考え
多様な他者と生きる。

◎シリーズ「あいだで考える」とは……
不確かな時代を共に生きていくために必要な「自ら考える力」「他者と対話する力」「遠い世界を想像する力」を養う多様な視点を提供する、10代以上すべての人のための人文書のシリーズです。

●四六判変型横130×縦168mm・並製・128頁・192頁 ●各巻予価一五四〇円(本体一四〇〇円)〜一七六〇円(本体一六〇〇円)

以下続刊

創元社



自分疲れ——ココロとカラダのあいだ

頭木弘樹著 / 160頁

難病の実体験に基づいた文学紹介活動を展開する著者が、多彩なジャンルの作品を取り上げ、心と体の関係性について考察していく。



SNSの哲学——リアルとオンラインのあいだ

戸谷洋志著 / 144頁

SNSの利用を巡る様々な現象を哲学の視点から捉え直し、「物事を哲学によって考える」ことの面白さと大切さを実践的に示す。



ことばの白地図を歩く

——翻訳と魔法のあいだ

奈倉有里著 / 160頁

読書体験という魔法を翻訳することの奥深さを読者と一緒「クエスト方式」で考える。



風をとおすレッスン

——人と人のあいだ

田中真知著 / 160頁

旅の経験などをつうじて、人と人が互いに自由になれる関係を紡ぐための方策を考える。



根っからの悪人って、いるの?

——被害と加害のあいだ

坂上香著 / 192頁

おすすめ
シリーズ
「あいだで考える」を



「あいだ」は物事を接続するだけでなく、次の段階に進むための踊り場でもあります。これからの世界に飛び込む「きみ」が新しい自分と出会うきっかけになります。ぜひ、手にとってみてください。

ウスビ・サコ (京都精華大学 前学長)



あいまいさを受け入れる粘り強さ。そこから言葉にならない真理が見えてくる。

小川洋子 (小説家)



いちばん大切なことは「あいだ」にある。あれとこれのあいだ。あそことここのあいだ。自分と誰かのあいだ。だから、ほくは「あいだ」に関する本も書いた。そんな本がこれから、ここから、たくさん生まれる。すぐくうれしい。

高橋源一郎 (作家)



人と人のあいだ、人々と人々のあいだが多様なこの時代こそ、ひとつひとつ、立ちどまって考えることが大切。気鋭の書き手が多様な切り口で「いま」を読み解き、生きるための思考を広げてくれるシリーズです。

土居安子

(大阪国際児童文学振興財団理事・総括専門員)



「あいだで考える」シリーズは、10代の関心を誘う幅広いテーマ設定。「正解のない問い」を考える。知識よりも、多様な視点を重視。新しい価値観や考えを知るきっかけに。多彩でユニークな著者陣。実社会のさまざまな分野での「実践者」「当事者」であることを重視。中学校以上で習う漢字・読みはルビつき。*章ごとの初出。巻末の作品案内で、文学、漫画、映画などにさらに興味が広がる多様な作品を紹介。わかりやすい文章と、短く章立てしたコンパクトな作り。中高生や本を読み慣れていない方でも「1冊読んだ」「ひとまとまりの知を身につけた」という充実感を持ち、楽しい読書体験を得られる。ブックデザインは矢萩多聞が担当。本の世界にずっと入れる読みやすい紙面デザイン。思わず手にとりたくなるようなモノとしての楽しさ・美しさを大切に、「わたしの本」として愛着がもてる造本。

シリーズの特長



- 10代の関心を誘う幅広いテーマ設定。「正解のない問い」を考える。
- 知識よりも、多様な視点を重視。新しい価値観や考えを知るきっかけに。
- 多彩でユニークな著者陣。実社会のさまざまな分野での「実践者」「当事者」であることを重視。
- 中学校以上で習う漢字・読みはルビつき。*章ごとの初出。
- 巻末の作品案内で、文学、漫画、映画などにさらに興味が広がる多様な作品を紹介。
- わかりやすい文章と、短く章立てしたコンパクトな作り。中高生や本を読み慣れていない方でも「1冊読んだ」「ひとまとまりの知を身につけた」という充実感を持ち、楽しい読書体験を得られる。
- ブックデザインは矢萩多聞が担当。本の世界にずっと入れる読みやすい紙面デザイン。思わず手にとりたくなるようなモノとしての楽しさ・美しさを大切に、「わたしの本」として愛着がもてる造本。

GUIDE



刊行ラインナップ

特設サイト …… <https://www.sogensha.co.jp/special/aidadekangaeru/>



頭木弘樹著
自分疲れ
—ココロとカラダのあいだ



戸谷洋志著
SNSの哲学
—リアルとオンラインのあいだ



奈倉有里著
ことばの白地図を歩く
—翻訳と魔法のあいだ



田中真知著
風をおすレッスン
—人と人のあいだ



坂上香著
根っからの悪人
—被害と加害のあいだ


最首悟著
能力で人を分けなくなる日
—いのちと価値のあいだ

栗田隆子著
ハマれないまま、生きてます
—こどもとおとなのあいだ

いちむらみさこ著
ホームレスでいること
—見えるものと見えないものあいだ

斎藤真理子著
隣の国の人々と出会う
—韓国語と日本語のあいだ

吉田徹也著
言葉なんていらない?
—私と世界のあいだ

創元社申込書		*この注文書でお近くの書店さまへご注文ください。書店ご不便の場合は直送もいたします。詳細は創元社WEBサイトをご確認ください▶▶▶			
		https://www.sogensha.co.jp/			
シリーズ「あいだで考える」創刊セット		定価7,920円 (本体7,200円)⑩	ISBN978-4-422-93117-3 C0300	冊	
シリーズ「あいだで考える」自分疲れ		定価1,540円 (本体1,400円)⑩	ISBN978-4-422-93098-5 C0395	冊	
シリーズ「あいだで考える」SNSの哲学		定価1,540円 (本体1,400円)⑩	ISBN978-4-422-13011-8 C0310	冊	
シリーズ「あいだで考える」ことばの白地図を歩く		定価1,540円 (本体1,400円)⑩	ISBN978-4-422-93099-2 C0398	冊	
シリーズ「あいだで考える」風をおすレッスン		定価1,540円 (本体1,400円)⑩	ISBN978-4-422-93116-6 C0395	冊	
シリーズ「あいだで考える」根っからの悪人っているの？		定価1,760円 (本体1,600円)⑩	ISBN978-4-422-36015-7 C0336	冊	
ご住所	〒 —			取り扱い店名	
お名前	フリガナ	TEL	— —		



【本社】〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010 / FAX 06-6233-3111 <https://www.sogensha.co.jp/>
 【東京支店】〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662